

第6回玉川上水・分水網関連遺構100選上下流連携(羽村～日本橋)地区別展示と講演

玉川上水・分水網上下流連携総括シンポジウム

【会場】

銀座プロッサム ホール

主催:

玉川上水・分水網を生かした水循環都市東京連絡会

共催:

中央区 日本橋水辺再生研究会

外濠再生懇談会 玉川上水ネット

後援:

東京都 国土交通省

内閣官房水循環政策本部事務局

プログラム

【基調講演】

・「江戸文化と玉川上水」

法政大学前総長 田中 優子先生

・「江戸東京の水まわり」

作家門井慶喜先生

・「玉川上水上下流を中心とした東京の水循環」

中央大学研究開発機構教授 山田 正

【パネルディスカッション】

通水実現に向けての展望「夢のある東京の水辺づくり」

・コーディネーター: 水文・水資源学会長

沖 大幹 先生(東京大学教授)

・東京都の取り組みについて

東京都都市整備局技監 湯川雅機様

・沿川市長からの未来への想い

沿川市長からのメッセージを紹介

・夢のある東京の水辺づくりについてディスカッション

宣言(案)

玉川上水分水網を生かした水循環都市東京連絡会は以下を宣言します。

多摩川から玉川上水・分水網を通して外濠日本橋川へと至る江戸・東京をつくってきた水の流れを取り戻し、東京都市河川の水質浄化を図りつつ、沿川の生物多様性を保全するとともに、自然流下で都心まで水を流せる利点を生かし、都民が安心して憩い、親しむことができる水辺を創造します。

東京都が取り組んでいる「外濠浄化基本計画」を積極的に推進するとともに、日本橋を世界に誇れる水理として再生し、流出、そして世界に誇れる水都東京を目指し、関係者が連携してその実現に取り組みます。

水質、水生生物や水辺地などの水環境の構成要素との関連を含め、水循環に及ぼす人間社会活動の影響が自然の持つ修復力を超えて水の機能が損なわれていなければ、沿川区市の都民及び関係者が参画して自由に学ぶことのできる懇談会を結成し、並行して多角的な専門家で構成する有識者会議を結成します。

令和5年7月19日

玉川上水分水網関連遺構 100 選の展示

2022年11月17日～11月20日

【会場】江戸桜通り地下歩道

【会場】中央区役所1階ロビー

▼講演



田中優子先生



門井慶喜先生



山田 正教授

▼夢のある東京の水辺づくりについてディスカッション



▼夢のある東京の水辺づくり(玉川上水・分水網・外濠・日本橋川)

沿川区市長からのメッセージ(敬称略)

▶『さくら咲く玉川上水 伝えきて伝えゆく清き流れよ
羽村堰築いた人の こころざし胸にきざみ このうるわしき
わがふるさとに 羽搏きのいのち育む われらが羽村』
羽村市の歌「このふるさとに」より 羽村市長 橋本弘山

▶『ふれあいつながるさわやかな 緑と水の福生』
福生市長 加藤 育男

▶『豊かな水と緑の保全を進めます』
立川市長 清水 庄平

▶『人々の憩い自然豊かなさんぽみち』
小平市長 小林 洋子

▶『緑と水の魅力を輝かそう』
武蔵野市長 松下 玲子

▶『皆さんと一緒に
貴重な水と緑の空間である史跡玉川上水を
大切に守り、後世に繋げていきましょう』
三鷹市長 河村 孝

▶『水は「水循環」がもたらす地球らのおくりもの』
杉並区長 岸本 聰子

▶『“外濠”的美しい水辺 さわやかな風と歴史かおる
みどりの潤いの都市の実現』
新宿区長 吉住 健一

▶『玉川の水導いて外濠に江戸の賑わい未来へつなぐ』
千代田区長 樋口 高顕

▶『水清し江戸を未来へ日本橋』
中央区長 山本 泰人